



事業再編、予算・税制などで支援 政府が「骨太の方針」原案



骨太の方針、コロナによる経済活動の危機克服に重点

政府は7月8日の経済財政諮問会議で、「経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）2020」を公表した。新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済活動などの危機克服に重点を置き、「中堅・中小企業・小規模事業者への支援」では事業統合・再編を促すため、「予算・税制などを含めた総合的な支援策」を推進する姿勢を打ち出した。

「中堅・中小企業・小規模事業者への支援」には、経済産業省が2019年度に策定した「第三者承継支援総合パッケージ」に基づき、後継者不在の中小企業の事業承継を後押しする方針も明記。中小企業から中堅企業への成長阻害要因を除去し、企業規模拡大などを促す。

また、倒産や廃業を最小限に食い止めるため、事業者の財務基盤を強化する資本性劣後ローンの供給を促進。出資やファンドの拡充などにも力を入れ、経営改善や事業再生を支える。

地域の中小企業の経営人材の確保に向けても、大手銀行などで専門経験を培った人材をリストアップしてマッチングするといった仕組みを整える。首都圏から地方移住の関心も高まる中、中小企業のニーズに応じた経営人材の円滑な移動を目指す。

総合的な中堅企業等支援へ

経済財政諮問会議に先立っては7月1日、内閣官房が「中堅企業等施策に関する関係府省会議」を開催。「コロナ禍を踏まえた今後の中堅企業等支援」として、ファンドの活用などを通じた第三者承継の促進、現場で事業再生・承継を支える人材の育成・派遣、M&Aを促す予算・税制などの総合的な支援の推進などを掲げた。

骨太の方針は、スピンオフを含む事業再編の促進などを実行計画案に盛り込んだ政府の成長戦略とともに、7月中旬に閣議決定される予定。コロナ禍を踏まえた今後の中堅企業等支援を含めた各指針は、2021年度の予算編成や税制改正に反映される。

文：M&A Online編集部

関連リンク：経済財政運営と改革の基本方針2020（仮称）原案<https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/>

関連リンク：成長戦略実行計画案<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/>

関連リンク：コロナ禍を踏まえた今後の中堅企業等支援http://www.kantei.go.jp/jp/singi/chukenkigy-ou_kaigi/